

あおばイコット通信 No.72



- ▶ 青葉区明推協の新体制始動について
- ▶ 明推協推進委員・推進員研修会の実施について
- ▶ 投票所への補助犬の入場について

☆青葉区明るい選挙推進協議会新体制が始動しました！

新型コロナウイルス感染症による影響が収まらないなかではありますが、年度が替わり、青葉区明推協推進員委嘱式及び推進委員・推進員研修会を書面で開催させていただきました。対面での開催は叶いませんでしたが、今後2年間に渡る活動が充実したものとなるよう、事務局一同サポートさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



青 葉 区 明 り い 選 挙 推 進 協 議 会

奥田新会長よりご挨拶をいただきました

長らく就任されていた前柏村会長から引き継いで就任しました。明るい選挙の実現と投票率向上に向け、たくさんの人に参加してもらえるよう、明推協の活動を発信していきたいと思えます。

若年層への啓発を継続するとともに、彼らを通じてご家族にも選挙の大切さを伝える機会を設けていきたいと考えています。

感染症等の影響で表立った活動ができずにいますが、推進員の皆様が明推協の活動を支えていることについて、地域に紹介していきたいと思えます。



奥田 妙子 新会長
(中里北部連合町内会)

令和3年度のスケジュール

5月 青葉区明るい選挙推進協議会定例会議
(書面会議)

せんきょフォーラム (青葉台小)

6月 せんきょフォーラム (市ヶ尾小)

第1回企画運営チーム会議

イコット通信の発行

8月 親子で描こう!!選挙啓発ポスター展示(区役所)
横浜市長選挙

9月 高校文化祭への参加(予定)

11月 青葉区民まつり2021(予定)
イコット通信の発行

12月 せんきょフォーラム
作文コンクール表彰式(予定)



☆R3 明推協推進委員・推進員 研修会を実施しました！

5月に書面で研修会を開催させていただきました。実施後のアンケート結果でいただいた、青葉区明推協の皆様の声の一部をご紹介します。

▼青葉区明推協推進委員・推進員としての意気込み

- ・区民が政治に関心を持ち、皆が投票に参加するように努力する。
- ・どうしたら投票に一人でも多く来るようになるか考えて活動をしたい。
- ・一人でも多くの人が投票に参加できる環境作りに取り組み、その下地を考えたい。
- ・若年層への啓発に知恵を絞りたい。
- ・安全安心に投票できるよう協力したい。
- ・自分自身の意識とスキルアップ向上を目指します。
- ・今回で3期目となり、他の推進員と今後も頑張ります。
- ・推進員になったことを契機に、「明るい選挙推進運動」についての理解を深め、自治会活動を通じて地域社会に広げて行きたいと考えています。
- ・コロナに負けず頑張ります。



ご回答ありがとうございました！

▼今後の研修内容として、希望するテーマ

- ・市外・県外の研修、活動状況がわかれば知りたい
- ・投票へ行った若者の声（何が決め手となったのか）
- ・感染症対策
- ・諸外国の投票率 UP 対策

などなど

☆コラム：投票所への補助犬の入場について

「身体障害者補助犬法」（平成15年10月施行）により、全ての公共施設、公共交通機関、民間施設で身体障害者補助犬の同伴を受け入れることが義務付けられています。

補助犬には、視覚障害者の歩行を誘導する盲導犬、聴覚障害者の安全を守る聴導犬、肢体不自由者の日常生活を介助する介助犬がいます。

投票所では、補助犬の受け入れを表示する「受け入れステッカー」を入口に表示し、補助犬への理解を促すとともに、誰もが気持ちよく投票できる環境づくりに努めています。

ステッカーの例

左:厚生労働省

下:全国盲導犬施設連合会



編集後記

令和3年度は、8月22日執行予定の横浜市長選挙と、秋頃に見込まれる衆院選の2つの選挙を控え、明推協の皆様にお力添えをいただく機会が多くなるかと思えます。また、せんきょフォーラムの依頼も増え、若年層への啓発も盛り上がっていくことと考えられます。感染症への不安はありますが、安全性に配慮しながらできることを実施していければと思います。

あおぼイコット通信
令和3年6月号

<編集・発行>
青葉区明るい選挙推進協議会

<事務局>
青葉区総務課統計選挙係
TEL:978-2205 FAX:978-2410